

リサイクル燃料備蓄センターの工事計画の変更および
貯蔵計画の届出について

当社はこれまで、リサイクル燃料備蓄センターの事業開始については、2023年度下期から2024年度上期を念頭に準備を進めていく旨をお伝えしておりましたが、安全対策工事の進捗状況ならびに東京電力ホールディングス(株)から当社への使用済燃料の搬出計画が年度内に示される予定となっている現状等を踏まえ、次のことを青森県ならびにむつ市へご報告いたしました。

- ・お伝えしていた事業開始時期のうち2023年度下期の事業開始は難しいと判断し、工事計画を変更のうえ、2024年度上期の事業開始に向けて引き続き準備を進めていくこと
- ・法令に基づき1月31日までに原子力規制委員会に届出する貯蔵計画は、これまでの貯蔵計画の内容をもとに届出し、年度内に東京電力ホールディングス(株)が示す搬出計画を受けて、年度内には安全かつ確実な事業開始に向けた工程や貯蔵計画を策定し、青森県ならびにむつ市へ報告すること
- ・その上で、改めて貯蔵計画を届出すること

上記を踏まえ、本日、工事計画の変更および貯蔵計画について、原子力規制委員会に届出いたしましたので、お知らせいたします。

○ 事業許可申請書の工事計画の変更届出

- ・「五、使用済燃料貯蔵施設の工事計画」

工事計画に記載する事業開始を「2023年度」から「2024年度」に変更

※申請上は、事業開始年度は年度単位の記載としております。

○ 貯蔵計画の届出

(2023年1月26日届出)

(今回の届出)

2023年度(下期)	1基		2024年度(上期)	1基
2024年度	未定	→	2025年度	未定
2025年度	未定		2026年度	未定

別紙1：五、使用済燃料貯蔵施設の工事計画

別紙2：貯蔵計画

以上

貯 蔵 計 画

原子力規制委員会 殿

RFS発5第17号
令和6年1月31日

住所 青森県むつ市大字関根字水川目596番地1
氏名 リサイクル燃料貯蔵株式会社 代表取締役社長 高橋 泰成

核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律第43条の13及び使用済燃料の貯蔵の事業に関する規則第23条第1項の規定により次のとおり届け出ます。

事業所		名 称	リサイクル燃料備蓄センター					最大貯蔵能力 (トン)					約3000						
		所 在 地	青森県むつ市																
年度別	期別	燃料体の種類 (注)	使用済燃料受入量					使用済燃料払出量					期末在庫量						
			封入した容器数 (体)	燃料体数 (体)	ウランの量 (トン)	ウラン235の量 (トン)	プルトニウムの量 (トン)	封入した容器数 (体)	燃料体数 (体)	ウランの量 (トン)	ウラン235の量 (トン)	プルトニウムの量 (トン)	封入した容器数 (体)	燃料体数 (体)	ウランの量 (トン)	ウラン235の量 (トン)	プルトニウムの量 (トン)		
2024年度	上期	BWR	1	69	12	1	/	0	0	0	0	/	1	69	12	1	/		
		PWR	-	-	-	-	/	-	-	-	-	/	-	-	-	-	/		
	下期	BWR	0	0	0	0	/	0	0	0	0	/	0	0	0	0	/		
		PWR	-	-	-	-	/	-	-	-	-	/	-	-	-	-	/		
	計	BWR	1	69	12	1	/	0	0	0	0	/	1	69	12	1	/		
		PWR	-	-	-	-	/	-	-	-	-	/	-	-	-	-	/		
2025年度	上期	BWR	未定	未定	未定	未定	/	0	0	0	0	/	未定	未定	未定	未定	/		
		PWR	-	-	-	-	/	-	-	-	-	/	-	-	-	-	/		
	下期	BWR	未定	未定	未定	未定	/	0	0	0	0	/	未定	未定	未定	未定	/		
		PWR	-	-	-	-	/	-	-	-	-	/	-	-	-	-	/		
	計	BWR	未定	未定	未定	未定	/	0	0	0	0	/	未定	未定	未定	未定	/		
		PWR	-	-	-	-	/	-	-	-	-	/	-	-	-	-	/		
2026年度	上期	BWR	未定	未定	未定	未定	/	0	0	0	0	/	未定	未定	未定	未定	/		
		PWR	-	-	-	-	/	-	-	-	-	/	-	-	-	-	/		
	下期	BWR	未定	未定	未定	未定	/	0	0	0	0	/	未定	未定	未定	未定	/		
		PWR	-	-	-	-	/	-	-	-	-	/	-	-	-	-	/		
	計	BWR	未定	未定	未定	未定	/	0	0	0	0	/	未定	未定	未定	未定	/		
		PWR	-	-	-	-	/	-	-	-	-	/	-	-	-	-	/		
合 計	BWR	未定	未定	未定	未定	/	0	0	0	0	/	未定	未定	未定	未定	/			
	PWR	-	-	-	-	/	-	-	-	-	/	-	-	-	-	/			

注 燃料体の種類別に記載すること。
備考1 ウラン、ウラン235又はプルトニウムの量は、原子核分裂させる前のものを記載すること。
2 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

BWRは発電用の軽水減速、軽水冷却、沸騰型原子炉の使用済ウラン燃料を示す。
PWRは発電用の軽水減速、軽水冷却、加圧型原子炉の使用済ウラン燃料を示す。
ウランの量、ウラン235の量、プルトニウムの量が1トン未満の場合は1(トン)と記載する。
2025年度及び2026年度の使用済燃料受入量を未定としているのは、東京電力ホールディングス株式会社及び日本原子力発電株式会社からの搬入計画が未定のため。